

8/25 市民盆踊りの集い

夏の風物詩となった「市民盆踊りの集い」が8月24日・25日の連夜にわたって、市総合運動公園多目的グラウンドで行われました。参加者は、講習会などで踊りを覚えている人から、見よう見まねで踊る人までさまざま。しかし、大きな掛け声が飛び交う中、みんな笑顔で夏休み最後となるイベントを楽しんでいました。



8/10

ランジヨウのラム・ソーヤたち

今年で2回目となる「矢作川くだり」が猛暑の中行われ、35組約150人が参加しました。桜井地区の有志が集まって企画されたこの催し。競争ではなく、あくまで全員の完走を目的としています。参加者は、それぞれタイヤのチューブやペットボトルなど環境に配慮した資材を利用して、いかだを製作。約2kmの川くだりにチャレンジしました。冷たい川の水を浴びつつ、身近にあった自然を再発見したようでした。

今年の夏も、暑かったですね。



8/16 浴衣百景

デンパークで初の試みとなる「浴衣コンテスト」が行われ、子どもから大人まで計71組が参加しました。

ファミリー、カップル、個人の3部門に分かれ、浴衣そのもののほか着こなしや歩き方などが審査の対象となりました。自分で作った浴衣を着ている参加者が多く、中には安全ピンなどで模様をあしらった独創的なものも披露されました。

安城市内の最高齢者は、朝日町にお住まいの平野ぬいさん。明治32年生まれの満102歳です。敬老の日が間近となったこの日、市長が平野さん宅を訪問し、記念品を手渡しました。「お年寄りには市の宝。いつまでもお元気で長生きしてください」の言葉に「わざわざお越しいただきありがとうございます」としっかりした声でお礼を述べていました。



9/9 最高齢は102歳の平野さん

わがまち フォト グラフ



昭和58年以来19年ぶりに安城の地へ。市総合運動公園をメイン会場、明祥・桜井・東山各中学校をサテライト会場として、夏期巡回ラジオ体操が行われ、参加者6222人の「元氣」が全国に向けて発信されました。

8/25

安城発全国へ ラジオ体操



9/8 福祉に役立つ建築を

市制施行50周年記念事業として「建築展」が市民会館で先月7日・8日の両日行われました。今回のテーマは「在宅介護のための住宅リフォーム」で、参加者は、車いすや福祉車両の展示コーナーなどで、実際に介護機器を体験していました。



8/25 ひまわりまつり

榎前町のひまわり畑で「ひまわりまつり」が開催され、ミス七夕撮影会、ソフトボール大会などの行事が行われました。市の一般廃棄物処分場となっていたこの地は、平成12年から春はれんげ、夏はひまわりが植えられ、さまざまなイベントが行われてきました。

あいにく、半開だったこの日のひまわりに代わり、地元の人たちとミス七夕の笑顔が一早く満開となりました。